



平成29年度「特色ある学校づくり対策事業」
佐世保市立早岐小学校



創立明治7年(143年目)

所在地 佐世保市早岐2丁目32番12号

校 長 矢野哲男

児童数670名 学級数 23学級

(H29.5.1現在)

豊かな心をもち、よく考え、たくましく生きる児童の育成

早岐小学校は、目指す児童像を「かしこい子ども」「やさしい子ども」「たくましい子ども」として、学校教育目標の達成に向けて取り組んでおります。

その中でも、特色ある学校づくりの推進をはかるために、「確かな学力の定着」と「環境・福祉学習」、「体験・キャリア学習」に力をいれています。そこで、地域の「人」、「自然」、「もの(社会的な事象)」との積極的なかかわりの中で、実践に取り組んでいます。

◎「確かな学力の定着」

「体験活動」「習熟度別学習」「基礎学力の定着」「生活習慣の見直し」に努め「生きる力」の育成につなげる。



子ども茶市

◎「環境・福祉学習」

自然と触れ合い、豊かな心と助け合う心をもち、すべてのものを大切にする思いやりのある心を育てるための活動を展開する。

◎「体験・キャリア学習」

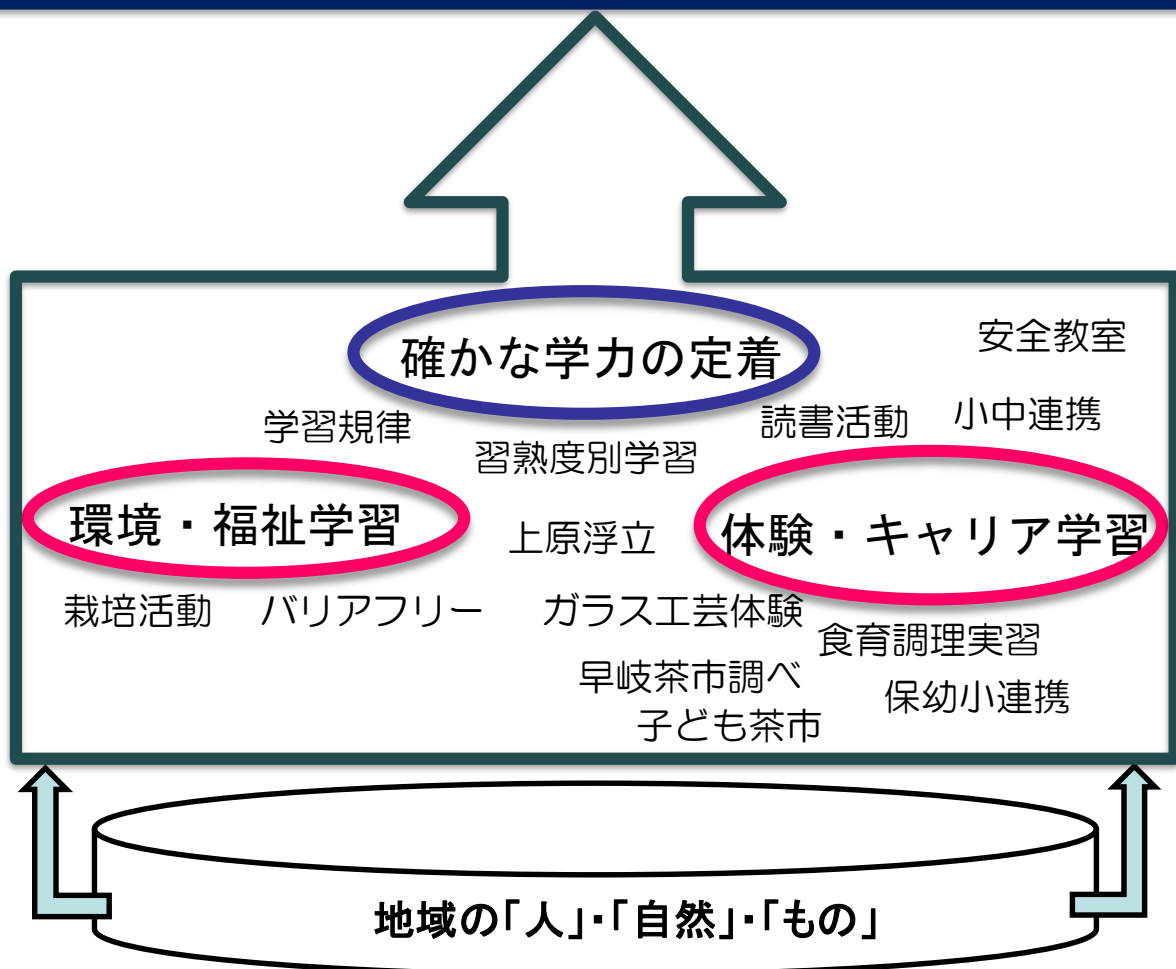
地域の伝統文化を学習し、郷土を愛する心情や、各種専門家の情熱を感じるにより、将来に対する夢や憧れを育てるための活動を展開する。



上原浮立

特色ある学校づくり構想図

豊かな心を持ち，よく考え，たくましく生きる児童の育成



保幼小連携



自動車学校での安全教室

「確かな学力の定着」

○習熟度別学習を中心に個に応じた学習を進める

- 本年度は、3、4、5、6年生の算数科における習熟度別学習に取り組んだ。その中で、
- ① 授業時間をフルに活用し、子どもたちが集中して学ぶ授業
 - ② 繰り返し問題に取り組み、子どもたちがわかる喜びを味わう授業
 - ③ 本時のめあてとまとめを明確に位置づけた授業
 - ④ 一人一人に応じた支援が行われる授業
 - ⑤ 本単元・本時で子どもたちに付けたい力が明確に位置づけられた授業
- を念頭に、学習の課題改善に取り組んだ。



習熟度別学習の様子

○学習のきまりの定着や家庭での生活習慣を見直し、レベルアップを図る

- ① 昨年度末に取り組み作成した。「学習のかまえ」を本年度は、年度当初より、授業で活用して、学習のきまりの定着をはかった。
- ② 家庭におけるよりよい習慣の定着を目的に家庭での生活の見直しを応援する取組を年2回実施した。
- ③ メディア教育、薬物乱用防止教育にかかわる講演会を開催するなどの取り組みをおこなった。



学習規律啓発用下敷き

○「読書活動の充実」

学校司書職員と司書教諭を中心に、図書ボランティアの方々の昨年以上の協力をえながら、読書活動を盛んにした。年間100（冊/1人）を目標に子どもたちに声かけを続けてきた。また、本年度は市立図書館の司書の方によるブックトークも実施できた。



ブックトーク

「環境・福祉学習」

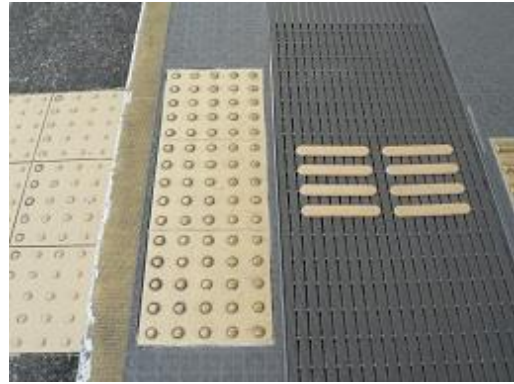
栽培活動に親しみ、生命の大切さを感じたり、成長に応じた世話をしたりすることを通して、植物の特徴に気付くことができた。



幼稚園生との合同
いもさし

○「バリアフリー調べ」

福祉について詳しい方を学校にG Tとして招へいしたり，実際に地域に出かけていたりして，どんなものがあり，どんな気持ちや目線をもったら，全ての人が暮らしやすく，優しい町になるか，思いを巡らすことができた。



写真

「体験・キャリア学習」

調理実習の様子



○上柿元シェフの調理講演会

G Tとして，地域にお住まいの上柿元シェフを招き，子どもたちの様子や調理師になろうと思ったきっかけ，調理師としての楽しさや厳しさ，また，調理に対するこだわりなどについて講演を聞いた後，シェフと共に実際に調理実習を体験することで，将来に対する夢や憧れ，志をより一層高くもつことができた。

○「ガラス工芸」

地域の芸術家を招き，創作の様子や作品に対する思いを聞いた後，職業に対する理解を深めるとともに，働くことの難しさや楽しさを理解する。



原先生の作品

○「早岐茶市見学」

例年，学校の近くで実施されている早岐茶市についての調べ学習をおこなったあと，実際に市の様子を見学をおこなった。お世話役の方の想いや苦労をインタビュー形式で取材した。取材した後，学校に戻り，内容まとめたり，まとめたことを発表したりした。児童は，この体験活動を通して郷土に対する想いをさらに深くすることができた。



茶市について調べる